



瀧波ユカリさんと考える

アートの現場と ジェンダーのこと

文化芸術の豊かな土壌をつくるには？

イラスト…瀧波ユカリさん
『わたしたちは無痛恋愛がしたい』『鍵垢女子』『星屑男子』『フェミおじさん』より

2026
2/15
SUN

しがぎんホール

大津市浜町1番38号
滋賀銀行本店2階

13:30 ~ 第一部 セミナー (公開、定員100名)

「女らしさ・男らしさ」から自由になるための話をしよう

14:30 ~ 第二部 ラウンドテーブル (一般公開なし)

現場のモヤモヤを共有する

第一部
お申し込みは
こちらから!



アートの窓口しが



第一部
お申し込みは
こちらから!



ゲスト
Guest

瀧波ユカリ(漫画家)

1980年札幌市に生まれ、釧路市で育つ。
日本大学芸術学部写真学科を卒業後、
2004年に4コマ漫画『臨死!!江古田ちゃん』でデビュー。
以降、漫画とエッセイを中心に幅広い創作活動を
展開している。東京都在住、一児の母。



瀧波ユカリさんと考える

アートの現場とジェンダーのこと

文化芸術の豊かな土壌をつくるには？

みなさん、心から安心して自由な表現活動ができていますでしょうか？
アートの窓口しがでは、親しみやすい画風と鋭い視点で現代的なテーマを描く
漫画家の瀧波ユカリさんをお招きし、文化芸術活動の現場にも存在する
ジェンダー[*注]間の不均衡について考えます。
滋賀県がより創造的な環境となるよう、それぞれ自分にできることを考えてみませんか。

13:30 ~ 第一部 セミナー (公開、定員100名)

「女らしさ・男らしさ」から自由になるための話をしよう

瀧波ユカリさんのお話を聞いて、ジェンダーという視点でアートの現場を捉えてみましょう。

14:30 ~ 第二部 ラウンドテーブル (一般公開なし)

現場のモヤモヤを共有する

対話的なコミュニケーションについて考えるため、お互いの経験をシェアしましょう。

※第二部は滋賀県内で文化芸術に関わる方々にお集まりいただき、意見交換を行います。

ジェンダー【gender】

[*注]

1. 文法で、名詞や活用語の男性・女性・中性といった分類。
2. 社会的・文化的に形成される男女の差異。男らしさ、女らしさといった言葉で表現されるもので、生物上の雌雄を示すセックスと区別される。社会的性差。文化的性差。

(出典 | デジタル大辞泉)

第一部お申し込みは
こちらから!



QRコードをスマホの
カメラで読み取ってください

湖国のアートお悩み相談所

AMADO

アートの窓口しが(愛称:アマド)は、滋賀県でアートに関わるみなさんのなんでも相談窓口です。

〒520-0041 滋賀県大津市浜町1番38号

株式会社しがぎん経済文化センター内

TEL. 077-526-0011 FAX. 077-526-3838

(平日9:30-17:00、土日祝・年末年始休)

*常時は対面・電話でのご相談に対応しておりません。



アートの窓口しが